

# 6 ものづくりコンテストとラジコンカー製作

## メンバー

山本 雅貴

電子情報科 3年

## 研究の目的

ものづくりコンテストに挑戦する中で電子回路およびプログラミング技術の向上を目指し、その経験を生かしラジコンカーを製作する

## 研究の内容

### ～ものづくりコンテストの挑戦～

ものづくりコンテストの設計・半田付け・プログラミング制御で技術を競い合う電子回路組立部門に出場した。

この部門は2時間半という時間の中で自分で設計した回路図通りにスイッチ回路を作成し、作成した回路を制御用の基板に取り付け図1のような回路を完成させ、マイコンを使って制御対象部品をスイッチ回路と組み合わせながら制御していき全体の成果を競い合う部門である。

大会の結果は、県大会で優勝することができ大幅に技術力を向上させることができた

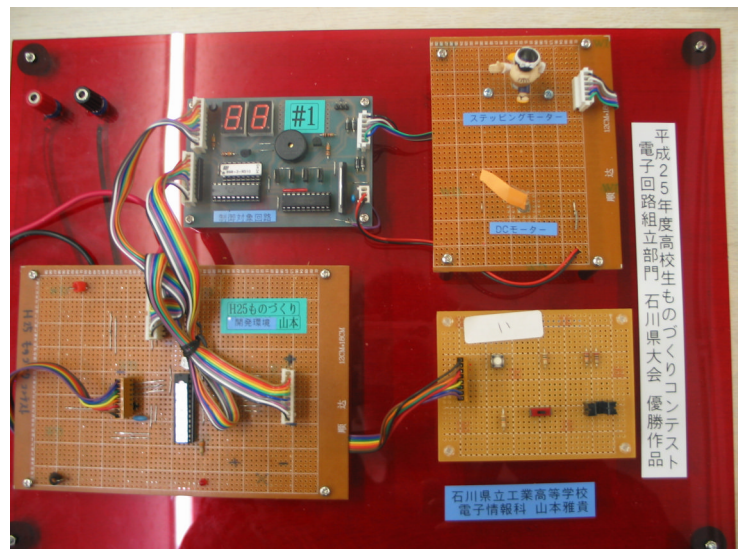


図1 コンテストで作成した回路

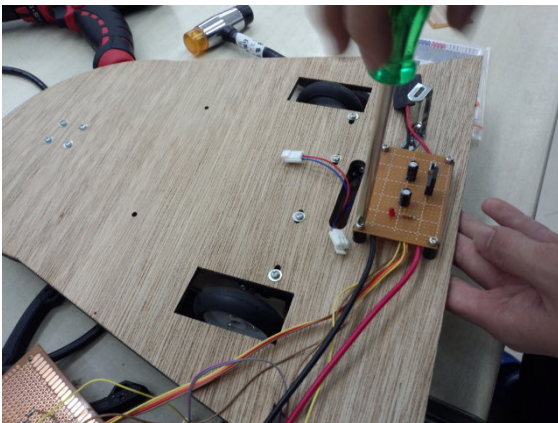


図2 ラジコンカーの製作

### ～ラジコンカー製作～

ものづくりコンテストの経験を生かしてラジコンカーを製作することにした。レバーではなくコントローラを傾けることによってラジコンカーを操作できるようにするために、傾きを検出できるセンサを使った回路製作を行った。

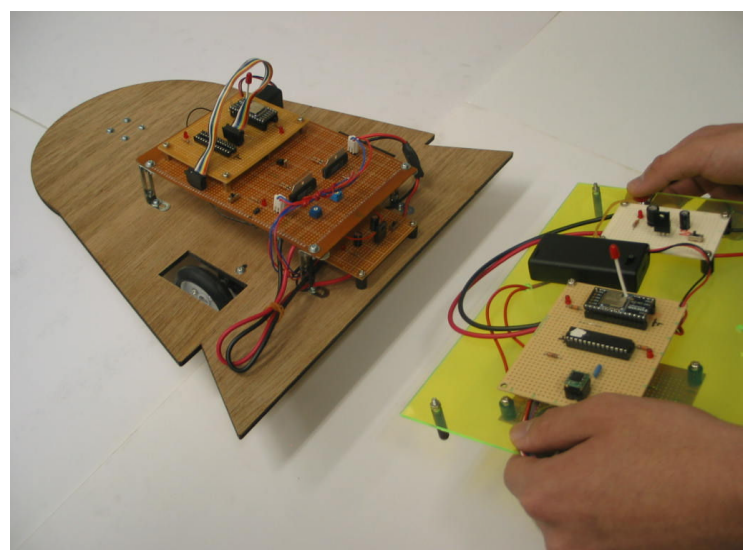


図3 完成したラジコンカー

## 研究の成果

コンテストを通して電子回路を作ることやプログラミングをすることが得意になり、とてもためになりました。また、ラジコンカーを製作してものづくりの楽しさを知りより回路製作に興味がありました。